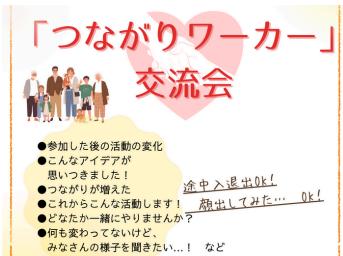


〈人材育成事業〉

## つながりワーカー養成講座



当法人が実施した「つながりワーカー養成講座」（全7回）は、「地域で孤立や孤独を感じている方に『気づき、つながり、つなげ、見守る』」ことを実践する地域貢献人材の育成を目的としています。このたび、60名を超える「つながりワーカー」を輩出することができました。

養成講座を終えたワーカーたちは、10月・11月に自ら企画・実践の場を設けました。「フリ子の会」や「お花のおはなしサロン情報交換会」など、様々なテーマを通じて、ワーカー以外の方々とも交流を深め、新しくつながりを生み出しています。また、11月にはワーカー同士の交流会も実施し、活発な近況報告が行われました。

このプロジェクトを通じ、普段の生活では接点のなかった人同士が結びつき、改めて「つながる場」の存在の重要性を強く認識いたしました。本養成講座は、中央共同募金会の助成を受けて実施いたしました。この事業にご賛同いただき、ご寄付くださった全ての皆様、そして中央共同募金会様に心より感謝申し上げます。皆様の温かいご支援のおかげで、私たちは地域社会の孤立・孤独対策を担う大切な人材を育成し、活動を広げることができます。

**mama café** 〈子育て支援事業〉

# フリ子の会 (フリーランスな子に振り回される親の会)



10月5日、まちスป惠み野にて「フリ子の会10日目」を行いました。「フリ子の会」は不登校や行き渋りなど学校と距離を持つ子ども達を抱える保護者の悩みや情報共有の場として開催しています。

今回は特別ゲストとして札幌の『不登校を語る親カフェ ポレポレ』から竹内さんをお迎えし、「進路について」をテーマに意見交換を行いました。保護者の方やお子さんも含め9名が参加。前半は竹内さんから進学の現状と定時制高校について様々な話を聞いていただきました。悩みの多い進路の話に皆さん聴き入っている様子でした。後半の座談会では支援の現場からの話と通信制高校に通う子からの“生の声”も聞くことができ、話題が尽きず大盛り上がりとなりました。当日用意した通信制高校の資料について、希望者は当館にて閲覧可能となっています。子どもが学校から離れることで孤立し、進路等の情報が得づらくなるという課題があります。この事業は中央共同募金会「つながりワーカー養成講座及び実践活動助成」を受け、つながりワーカー実践の場として実施しました。まちスポーツ・恵み野では子育て支援の一環として、今後も親子の孤立などの社会的課題に取り組んでいきます。

〈フードバンク事業〉

# コミュニティフリッジ恵庭



コミュニティフリッジ恵庭は、北海道内でも数少ない24時間対応のフードバンク施設として、2024年6月の開所以来、多くの方々へ食品や日用品を提供しています。私たちは、一定条件を満たす子育て世帯への支援をはじめ、恵庭市の生活学習支援事業、地域食堂や食に関する活動を行うNPO・市民団体など、多様な支援活動の現場へ食糧を提供し、その活動範囲を広げています。

この活動は、皆様からの温かいご支援で成り立っています。収穫期には企業や農家、個人の皆様から多くの農作物を寄付していただきました。また、定期的なご寄付、企業内フードドライブ品の寄贈、そして10月からは新たに2社のスーパーでのフードドライブ実施など、様々な形でご協力いただいています。

コミュニティフリッジ恵庭の安定した運営は、市内外の個人・企業のご寄付に加え、運営業務を手伝ってくださるボランティア（通称：まちスプロレンジャー）の皆様の力に支えられています。

皆様の温かいご理解とご協力に心より感謝申し上げます。 いただいたご支援は、地域の「食の安心」を支える活動に大切に使わせていただきます。

**mama café** 〈子育て支援事業〉

# つなぐmeのフリーマーケット



10月15日に、フレススポ恵み野イベントスペース(ダイイチさん横)にて『つなぐmeのフリーマーケット』を行いました。市内外の皆様から使わなくなった子ども服を募り、必要な方へ届ける子育て世代へ向けたイベントです。【次の世代へ繋ぐ】をヒントに立ち上げた実行委員会「つなぐme」の初フリーマーケット開催、準備から当日の運営まで話し合いを重ねました。当日は開店前に17名の方が並んでおり、午前中のみ開催にも関わらず30名以上の方が来場。広いスペースでゆったりと選べ、ベビーカーの乗り入れもできたので、子連れの方や祖父母世代の方からも喜びの声を聴いております。商業施設側で実施の為、イベントが目当てではない方々の目にも触れていただく良い機会ともなりました。多くの方にまちスポ恵み野の活動を知っていたら機会の一つとして今後も実施していくたいです。

mamacafe事業では、「つなぐme」のように子育て世代の活動がしたい団体の支援も行っています。イベントを通して実行委員会メンバーと情報を共有し、一緒に考えながら進めてきました。この経験が次のイベントや違う企画の立ち上げを考える際の後押しや、団体活動の活性化に繋がることを期待しています。

## 研修参加

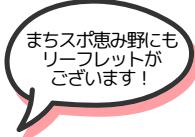


## ラベンダーワークショップ



10月1日、10月17日、11月5日、北海道立市民活動センター主催の「支援力UP講座」にスタッフが参加しました。1日は「評価」について、事業の進捗や課題をどのように評価していくのかを学びました。これまででは「成果」に意識が向き、その先にある「効果」について考える機会が少なかったのですが、今回の講座を通じて新たな発見やヒントを得ました。今後の事業に活かしていきたいと考えています。17日は「資金調達」について、人とのつながりや頼る・頼られる関係性を保ち続けることの重要性を改めて学びました。そして5日は「災害支援」の重要性について学び、これらをスタッフ間で共有し、地域の皆様のために必要なアクションを起こし、地域へ還元してまいります。

## 施設見学と意見交換



親子への支援を実施する恵庭市内2団体にお声がけし、11月11日に北広島市にある「エンゼルキッズこども家庭支援センター」へ施設見学と意見交換に伺いました。エンゼルキッズこども家庭支援センターは、まちスポ恵み野と同じく、恵庭市要保護児童ネットワーク協議会の関係団体になっています。つながりワーカー養成講座がきっかけとなり、今回の交流が実現しました。4団体の意見交換も話題が尽きず、有意義な時間となりました。

フードバンクにご寄付いただいた粉ミルクや離乳食、野菜を提供するなど、定期的な交流も続いている。市内外の枠を超えて、様々な事業を絡めつながりを作り、広げていく活動は、中間支援活動としての醍醐味です。



### MISSION まちスポ恵み野は、市民の身近な存在として

- ・市民が活動に参加しやすい環境を整える
- ・地域や企業と協力し、課題解決を進めていく
- ・人と人をつなぐコーディネートを行う
- ・若い世代に創造的な体験の場を届けています

### VISSON

### well-beingのために

30年後のまちが今より豊かで幸せに暮らせるまちにするため、私たちは何をすべきかを考え、行動していきます

### VALUE

### 日々の活動を続ける3つの考え方

- ・立場をこえて対話し、共に考える場をつくること
- ・人と人をつなぎ、連携と協働を育てる
- ・あらゆる世代が行動し、地域の成長の輪を広げること

### まちスポ恵み野公式SNS



イベント情報や日々の活動の様子を発信しています。  
「いいね!」や「フォロー」で、まちづくりの輪に  
あなたも参加しませんか?

ホームページ



Facebook



### 認定NPO法人まちづくりスポット恵み野

〒061-1376

北海道恵庭市恵み野里美2-15（フレスボ恵み野内）

TEL 0123-39-2232 / FAX 0123-39-2227

Mail machispo.megumino@gmail.com

開館時間 10:00~17:00

休館日 月、木曜日、祝日、年末年始、その他不定休



### 賛助会員 (年会費)

ご寄付くださる方を  
募集

認定NPO法人まちづくりスポット恵み野の活動を応援していただける方の会員制度です。

当該年度末（3月）までの継続寄付会員となり、年度更新です。

認定NPO法人へのご寄付は、税制上の優遇措置（所得控除、税額控除）の対象となります。

個人 3,000円(1口) 団体・法人 5,000円(1口)

### ご入会・更新方法

#### 窓口でお申込みする場合（現金・振込）

- ①「賛助会員申込書」に記入し、窓口にご持参いただきか、郵便・FAXにてお送りください。（賛助会員申込書はまちスポ恵み野のWEBから取得可能です。）
- ②会費は窓口（現金のみ）または下記の口座にお振込みください。  
※振込手数料は会員様、ご負担でお願い致します。

【振込先】 北洋銀行 恵庭中央支店 恵み野出張所

普通預金 3996746

口座名義 認定NPO法人まちづくりスポット恵み野 理事 伴和史

#### オンラインでお申込みする場合（クレジット等）

- ①右記のQRコードを読み取り、必要事項をご入力ください。
- ②会費はクレジットや銀行振込等の決済が可能です。



congrant まちスポ恵み野 寄付決済フォーム



発行日:2025年12月1日

発行者:認定NPO法人まちづくりスポット恵み野